

事業名 **ボランティア人材養成事業**

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	地域福祉の充実	基本事業	人材の養成 確保		
部名	健康福祉部	事業開始年度	- 年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	福祉課	事業終了年度	- 年度	区分 2	補助		

事務事業の目的と成果	
対象	市民
意図	手話 要約筆記 点訳 朗読それぞれの技術を身につけた専門的なボランティア活動を行う人材を育成する。
手段	手話奉仕員養成は、初級から通訳者養成までの3コースを設定し、週1回ほぼ8ヶ月間の講座を開催する。 要約筆記奉仕員養成は、養成1コースを設定し、週1回、概ね3ヶ月間の講座を開催する。 点訳奉仕員養成については、基礎・応用の2コースを設定し、2年間で点訳できるレベルを目指し、月2回、1年間の講座を開催する。 朗読奉仕員養成は、朗読の技術研修を初級、上級コースを設定し、1年間実施する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	市民	人	122,344	121,987	123,054	122,138	
対象指標2							
活動指標1	講座の開催回数(4講座延)	回	194	213	156	156	
活動指標2							
成果指標1	講座の修了者数	人	76	97	105	105	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	2,047	2,047	2,047	2,047	0
正職員人件費(B)		千円	836	830	833	815	0
総事業費(A)+ (B)		千円	2,883	2,877	2,880	2,862	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			